

平成28年度栗原市議会議会報告会における意見、要望への対応方針について

平成28年12月6日 議会報告会運営調査特別委員会決定

平成28年12月20日 議員全員協議会了承

平成28年10月26日（水）から28日（金）までの3日間にわたり開催した議会報告会には、136名の皆様に御参加いただき、市議会や市政に対し、97項目にわたる貴重な御意見、御要望が寄せられました。

この御意見などに対しましては、次に掲げる方針により、今後の議会及び委員会の活動に生かして参ります。

1 意見、要望に対し、「委員会で協議」又は「確認する」と回答した内容

別添、「対応方針1」に記載した15項目については、委員会において確認、又は調査・研究を行い、必要に応じて執行部などに対し提言されるよう、各委員会へ要請するものとする。

2 意見、要望に対し、「ご意見として受け止める」と回答した内容

別添、「対応方針2」に記載した22項目については、委員会において確認され、必要に応じて調査・研究されるよう、各委員会へ要請するものとする。

3 意見、要望に対し、「執行部に伝える」と回答した内容

別添、「対応方針3」に記載した13項目については、執行部に対し情報提供するものとする。

4 意見、要望の中には、市政に関する内容も含まれていることから、当該内容を抽出し、市議会議長名で市長あてに送付し、その対応方針の回答を求めるものとする。

(対応方針1)

意見、要望に対して 「委員会で協議」 又は「確認する」 と回答した内容

項目数： 15件

1 議会関係 3件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨
3	同じ質問を複数の議員がしているので、同じ答弁を聞くことになりおもしろくない。事前に質問を集め調整をし、議員に振り分けるなど、関連性を持たせた効率的な一般質問をするべきと思う。同じ会派の人でも同じ内容の質問をしている。 質問の仕方も下手である。数字を聞くだけの議員もいるが、それで終わっている。はじめに数字を調べ、それを基にして質問をすべきである。	会派に所属する議員は会派内で質問を調整しているが、会派間での調整は今までできていない。また、無会派の議員もいるので、そこでの調整も行っていない。議会としても、全員協議会などでそのような話しをしていかなければならないと思う。 前向きに取り組みたい。
6	市当局に要望した方が良い質問がほとんどで、議員も市当局へ伝えるという回答の議会報告会になっている。議員では無理なことが分かっているが、生の声を聴くべく毎年参加している。そこで、例えば、議員の行動が市を動かしたという報告がほしい。 議会報告会で質問された内容について、その後、どのように対応したのかという報告がない。次回の議会報告会や議会だより等でしっかり報告して、議会活動の見える化に努めてほしい。	議員も、この問題・課題については、どの部局で、どの常任委員会で、また議会全体で等、取り扱いや協議の方法について話し合っている。そのため、議会閉会後の調査活動なども行い、対応している。 議会報告会特別委員会で検討し、市民に見えるような形で報告できるよう努力する。
11	毎回たくさんの議員が一般質問を行っているが、言いっぱなしではなく、4年間の中で請願や陳情、一般質問したものその後はどうなっているのかをしっかりと検証すべき。	広報編集調査特別委員会が市議会だよりをつくりており、同委員会でも検討していくべき内容と考えることから、ご意見を伝えたい。 他の自治体ではそのようなことをやっているところもある。

2 総務部関係 1件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨
7	公共施設等総合管理計画の説明があったが、議会報告会の会場である「振興センター」のトイレは、洋式トイレがないので整備して欲しい。何年かかるか。	公民館には「あったかトイレ事業」で整備した洋式トイレは設置されている。順次整備することになっているが、引き続き強く要望していくので、もう少しお待ちいただきたい。

3 市民生活部関係 2件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨
10	<p>市は減容化実証実験を行っているが、濃度を低くしても量が増える。堆肥化のうえ圃場に散布したのでは、風評被害は増加すると考える。汚染物質を保管している立場の我々は、堆肥化ではなく、他市のように焼却処分して、高濃度になっても量を減らし、しかるべき施設で国の責任において保管するべきではないか。</p>	<p>8,000ベクレル以下の汚染牧草の減容化に向け、現在は実験の段階である。また、植物への移行も実験中である。議会の特別委員会としても詳細に調査を行い、結果や影響を精査していく。</p>
3	<p>指定廃棄物8,000ベクレル以下は燃やしてもいいというのはだれが考えてもおかしい。</p> <p>市はなぜ8,000ベクレル以上の廃棄物を申請しなかったのか。再測定して8,000ベクレル以下ですから燃やしてもいいです。と言われかねない。議会で追及していただきたい。</p> <p>民間でも勉強会がある。11月12日原子力市民委員会をよんで意見交換会があるので参加して原子力行政のかかわりなども参考にしていただければと思う。</p> <p>大川小学校の判決が出た。被害が予見できたかが裁判の争点だが、放射能の問題も冷静に考えれば予見できたことだ。</p> <p>最終処分場が深山岳に指定されそうだという時に、議会で意見書が否決された。もっと議会が拒否条例などに関しても積極的に取り組んでもらえれば後手に回らない。</p> <p>今は環境省や県がやるのを待っている感じだ。</p>	<p>なぜ指定申請しなかったのかについては、一般質問でもされている。指定されようとされまいと、8,000ベクレル以下であってもキチンと東電で責任を持って処理すべきだという市長の思いがあつた。また、登米市は指定申請してされた。そうなると管理責任は市町村になる。栗原市は指定しなかったことにより、県が管理責任を持つことになる。11月3日の市町村長会議内容を11月8日の特別委員会で報告がある。</p> <p>今後は特別委員会でしっかり協議していきたい。条例の話も出たが議会では様々な議論があるが、汚染稻わらを保管している地域もある。現実問題としてこれらをどうするのか、ということもあつた。議会としてすぐに手をうてなかったことも事実だ。今後も特別委員会で議論していきたい。</p> <p>最終処分場を栗原市に作らせないということは、議会としても意思統一している事だ。</p>

4 建設部関係 1件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨
5	<p>1 二迫川と鉛川の合流付近の二迫川の河川内に私有地があり、樹木の伐採が進んでいない。堤防決壊の要因と考えられることから、伐採できないか。</p> <p>2 河川内の私有地の樹木を伐採しないと堤防の決壊のおそれがある。個人の財産や人命を守るために、何とかして欲しい。今後の豪雨災害も心配だ。</p>	<p>1 旧町時代からの問題であるが、所有者が亡くなっていることから登記ができにくい状況のようである。県と協議しながら進めていくしかないと思われる。</p> <p>2 私有地のため樹木の伐採ができず、支障があり、堤防の決壊のおそれがあるようだが、豊里では民家が建っている例もある。産業建設常任委員会の調査対象とすることも検討する必要があるようだ。持ち帰って県に検討を要請するよう当局へ伝える。二迫川の河川整備は、築館の沖富、富地区で行われている。産業建設常任委員会で調査しながら県に要請していく。</p>

5 産業経済部関係 5件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨
1	栗原の基幹産業は農業であるが、単に産出することだけではなく、農業の維持管理の最重要点に環境保全ということが含まれていると思うが、議会で何か進めている点は何か。 農業は生産だけではなく、国土の維持に重要な役割を果たしていることを議会からもっとアピールしてほしい。	今回の調査では、環境保全まで踏み込んでいないが、今後機会があれば環境に対する調査も行っていきたい。（今回はそこまで至っていない。）
15	大震災後、地盤沈下により用水路に段差が生じた。地権者は誰に言えば良いのか。 自分で20数万円かけて整備した。土地改良区に連絡したところ、市であると言われた。	震災後、水路などの被害は現地調査を行い、補助制度があったと記憶している。震災直後でなくとも申請をすれば助成を受けられたものと考えられる。 農道の側溝なのか、U字溝なのか現時点で明確でない。また、どこの総合支所に連絡されたのか、調査したい。
17	中山間地では、耕作放棄地が増えている。中山間地の基盤整備を進めて欲しい。	いただいた意見を、国や県に伝える機会を設けてもらうように、関係常任委員会で協議する。
23	以前は、自然の家に入所する子ども達は、総合支所から御駒山登山道に通じる林道（遊歩道）を通って御駒山に登っていた。子ども達の声が多く聞こえ、活気があったが、最近は聞こえなくなった。 総合支所から御駒山に通じる遊歩道を早期に復旧して欲しい。	遊歩道の一部が民有地であり、土地の所有者との関係があるようだ。現状を改めて調査する。
4	9ページの汚染牧草の減容化はどういうものか。調査した感想はどうか。	減容化は、当初は10分の1になるのかと思ったが、確かに汚染牧草は10分の1になったが堆肥は9倍になっている。しかし放射能は3000ベクレルのものが268ベクレルに下がっている。全体量を見た場合減容化にはなっていないのではないかと思う。堆肥化したものどう処理するか出口が見えないので、市でも本格操業には至っていない。 特別委員会でこのような説明を受けたが、良い悪いの結論は出していない。特別委員会としての結論はこれからまとめていきたい。

6 教育部関係 1件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨
4	<p>原市は75歳以上の自殺率が一番多い。また母親のアルコール依存症や片親が多く、子どもたちに影響を与えていた。ゆとりを持った素晴らしい環境のなかで子どもたちを育てていきたいと思うのでよろしくお願いしたい。</p> <p>幼稚園の先生方は非正規の方も忙しく働いているので、実際に現場を見てほしい。</p>	<p>文教民生常任委員長と相談し、対応したい。</p> <p>よしの幼稚園は狭く窮屈に感じるので、必要であれば市当局に要望してほしい。そうすれば議会としてもバックアップできる。</p>

7 医療局関係 2件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨
2	<p>県立循環器・呼吸器病センターは、当時旧瀬峰町が2桁の人数の地権者から買収して県に寄付をしているものである。結核は感染病なので、迷惑施設であり、どこも受け手がなかったが、当時の県知事から頼まれ、財政が貧弱であった旧瀬峰町があえて町の将来のこととも考えて受入、昭和27年に発足した。</p> <p>県職員もこの経緯は分かっておらず、1回目の県の説明会では皆が大反対であった。先日の2回目の説明会では、もう仕方がないという感じであったが、市もこれからとはいえ、もうほぼ決まっていることと思う。県の説明会ではこの感染病棟の受け入れ先である築館で説明会を行ったかという質問であったが、まだ行っていないという。受入先の了解を得てからこちらに説明をすべきで、順番が逆ではないか。噂では、築館宮野地区ではこのような感染病棟はいらないという話も聞いている。</p> <p>県の回答では、市か県のどちらが築館で説明会を開くのか市と協議していきたいということであった。</p>	<p>この件に関しては、我々も受け止め、各議員へ報告しておきたい。</p>
8	<p>栗原中央病院が開設された当時は人工透析機が設置されていた。しかし、現在では医師の不在などにより診療が行われていない。市内で透析が行われているのは1病院のみであるが、全国の透析予約システム?から外れたと聞く。</p> <p>他県から本市を訪れた透析患者は不便を強いられているようだが、実態を把握しているか。</p>	<p>文教民生常任委員会の中で調査課題としたい。なお、栗原中央病院の透析機器は、すでに売却しており、現在はない。</p>

(対応方針2)

意見、要望に対して 「意見（要望）として受け止める・承る」とした内容

項目数： 22件

1 議会関係 5件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨
1	政務活動費を上手く使い、きちんとした質問と提言をしてほしい。なぜこのような質問をしているのかと皆が思うことがある。大切な税金である政務活動費と議員報酬である。行政にしっかりと立ち向かってほしい。	(要望のため回答なし)
2	議会の傍聴に行くと、行政側の答弁が強く、議員が情けない質問をしているときがある。一刀両断されることのないような質問をしてほしい。	(要望のため回答なし)
4	議員に望むのは、私たち市民目線の活動を第一に考えてほしいということ。市民ファーストの市議会であってほしい。また、最初に議会報告会に来たときはもっと人が来ていた。人が少なくなっているのは、議会に対する市民の信頼度の薄さだと思う。満席になるよう頑張ってほしい。	(要望のため回答なし)
8	議会の情報を得るのは議会の中継と議事録だ。市民への情報の公表に力を入れていただきたい。	(要望のため回答なし)
10	昨年河北新報が報道した中で、議会報告会と市政懇談会を同時開催してはどうかとあった。市政をより豊かにするという意味では有効ではないか。是非同時開催をしてほしい。	(要望のため回答なし)

2 総務部関係 2件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨
6	一迫地区は、旧小学校区単位でコミュニティ推進協議会があり、さまざまな活動をしている。こういう形で一迫地区は指定管理制度の中でうまくいっていると思う。 学校の統廃合で廃校になった施設管理を業者に任せることではなく、指定管理制度の中で地域に任せればコスト的にも、そして、きれいに地域が管理されるのではないか。	提言として受け止めさせていただく。
11	貴重な税金が使われていることから、完了した事業を職員や議員はよく見回るべき。	意見として伺う。

3 企画部関係 2件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨
1	スポーツパーク計画のアンケート調査結果について、発表の仕方に不快感をもった。自分の周りではほとんど賛成する人はいなかった。それなのにあの結果を堂々と新聞にのせており、議会としても何とも思わなかつたのか。議員は市民第一の目線で活動しているはずなので、皆に分かる報告をしてほしかつた。あのようなわけのわからないアンケートの仕方は今後しないように、議会として対応してほしい。	(要望のため回答なし)
4	市のスポーツパーク計画が取りやめになつたが、この間、どのくらいの費用がかかったのか。市民6,500人へのアンケート調査の結果で取りやめたようだが、既に費用がかかっている。先にアンケート調査や十分な議論を重ねてから、進めるべきではなかつたか。 当初の2千万円の予算だけではなく、他にも関連で職員の人事費等がかかるつているはずである。側聞するに、市長はこの構想をまだあきらめていないと聞く。今後の費用と投資のあり方について、よく検討してほしい。	市から具体的な説明がなく、予算措置は2千万円だった。反対の議員から、予算の修正動議が提出され議論したが、最終的に市の原案通りに可決された。そこで、議会では特別委員会を設置し、調査活動を行つてきた。また、かかった費用は、基本構想策定業務委託料518万4千円である。今後の費用と投資のあり方については、要望事項としてうけたまわる。

4 市民生活部関係 3件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨
2	メンタルヘルスサポーター講習は1回目より2回目がよりレベルアップするような講習にしてほしい。今のままでは自殺率は減らないと思う。小規模の市であればそれだけ手当できることもあるはずですから、議員はいろいろな発想力・想像力を出して行政に斬新なアイディアを出してほしい。	(要望のため、答弁なし。)
3	90歳位の一人暮らしの高齢者の自宅への進入路について、市では除雪をしてくれない。道路から近いので、もう少し親切にしてはどうか。	要望事項として、うけたまわる。
1	指定廃棄物の最終処分場について、栗原市への建設については、断固、市や議会も反対して頑張ってほしい。	議会や市としても、徹底的に反対する考えであるが、今後は、11月3日開催の知事招集の宮城県内市町村長会議の状況を踏まえ対応したい。

5 建設部関係 1件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨
2	合併時に持ち込まれた道路や用排水路の事業たくさんある。議員や職員回って見て、必要のないものは見直してはどうか。そうでないと、新たに要求したものが山積みになって、なかなか事業が進まない。	要望としてうけたまわる。

6 産業経済部関係 6件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨
8	栗原市の農業ビジョンは、栗原市と再生共と一体となった農業ビジョンであって市独自のものではない。是非、栗原市の農林業振興計画を作成してほしい。 農地中間管理機構は非常に人気がない。それは農地の維持管理が3年先、5年先には非常に困難になっているから農地の受委託が進まない。また、飼料用米を多収のものに切り替えるなどの問題があるか、どのような施設が必要か精査をして、具体的な計画をお願いしたい。	多収の飼料米などは今の施設では難しいので、専用のカントリーが必要だということは議会の中でも出ている。 具体的な政策をもう少しということだと思うが、新たな政策ということで農協の方と協議を進めていかなければならないと思っている。
9	旧町村単位で建てた遺跡の看板、観光案内場など倒れる寸前だ。他市町村から来た方からは、市が誕生して10年にもなるのに「何だ」と思われる。市のレベルを示すのは文化だ。調査の上新しいものに替えてはどうか。	史跡等の看板を直す計画はないと思う。参考にさせていただく。 看板はジオパークのビューポイントでは、どちらに行ったらいいかわからない所もある。整備のしかたは課題として残っている。 議会で看板の件を質問したことがある。答弁では、今後部を超えたチームをつくるて調査を行っている。更新をするのかなどはもう少し待ってほしい。
10	地域資源の活用では、栗原市にはラムサール条約で守られている地域が2か所ある。栗原市ではこうしたものを産業振興や観光に生かしていないのではないか。逆に邪魔者扱いになっているのではないか。是非活用するようにしてほしい。	提言として受け止めさせていただく。
11	オリンピックがあるが、この中で使われる食材、木材は特定の認証がなければ使えないことがある。総合的に栗原市の振興としてどのような方向性があるのか。 たとえば、FSCという森林認証がある。認証があれば世界中どこにでも売れる。南三陸町や金山町などが認証を受けている。こうした認証を受ければビジネスチャンスがあるのではないか。 県の方からも森林認証を栗原市で受けたらどうかと話があったはずだ。こうした方向に行っていただきたい。	(意見のため、回答なし。)
18	農地集積バンク（農地中間管理事業）は受け手がないと利用できない。（アドバイスもない。）	(意見のため回答なし)
20	市は農家が半数を占めており、この時期は農業資材の申し込みが多くなる。来年度の転作面積や方向性など情報を議会だよりや広報くりはらを通じ、早く発信して欲しい。（要望）	(要望のため答弁なし)

7 教育部関係 2件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨
5	旧文字小学校の校庭と体育館の、現在の姿を見てほしい。水道の水が出ない、体育館の屋根は漏水する。正規の施設として対応してほしい。 旧文字小学校体育館は、健診などで利用されている。水道水がよく出なくて苦慮している。社会教育施設として対応してほしい。	当委員会の調査は社会教育施設の体育館などであり、旧学校施設は調査していない。 社会教育施設としての対応については要望として、うけたまわる。
8	子どもたちに良好な教育環境を提供するよう望む。（金成小中学校は25mプールが一つしかなく、保健室も一つしかない。教室に入れない中学生が使用している場合は小学生が使用できない。）	要望として承る。市が行う市政懇談会などでも直接お話しいただきたい。

8 医療局 1件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨
6	家族がかかりつけ医から栗原中央病院入院時に誤診と考えられる事案があった。栗原中央病院入院・加療2週間後に大崎市民病院へ転院した。（2週間の入院は無駄になった。）医師の診断能力に問題があるのではないか。栗原中央病院は、市民の命を守るところなので、医師・看護師の頭数を揃えるだけでなく、有能なスタッフの確保も望む。	病院スタッフの能力や誤診については、議員としてお話しできる立場にないことから、細部についてのコメントは差し控えさせていただく。

(対応方針3)

意見・要望に対して 「執行部に伝える」 と回答した内容

項目数：13件

1 総務部関係 2件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨
5	栗原消防本部の管轄範囲のうち、最も遠いところで消防車は何分かかるのか。例えば10分もかかる場合には、集会所等にAEDを設置すべきだ。 地区の納税組合長だが、水道料金や税金の未納額は何億もあると聞く。未納額等について、その詳細を市民に明示すべきだ。 最近、水道料金の未納者への督促通知の送付ミスがあり、謝罪文書が送致されてきた。しかし、どのような原因でミスが発生したのか、今後どのように対応するのか等が一切示されず、ミスの繰り返しが懸念される。詳細に説明すべきだった。	AEDの設置については、担当部局に伝える。 滞納状況については、市の広報等でお知らせしている。 水道料金の督促通知ミスについては、市政懇談会でも、厳しく話してほしい。
9	行政区が橋を挟んで二つに分かれている。水害の多い場所に集会所があるので避難所を考えて欲しい。 津久毛小学校がなくなり、公民館もなくなると思う。このままでは、行政区解体を覚悟しなければならない状況であるが、せめてこの地に旧役場などがあったことを示す碑などを設置していただきたい。	持ち帰り、市当局へ伝える。

2 企画部関係 1件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨
1	一人暮らしの高齢者からの相談だが、4月から市民バスの運転手が変わり、これまで家の近くまで来てもらっていたが、これからはできないと言わされた。コースは、若木から永洞へ、そして鳥沢を廻るもので、新しいコースどおりの運行とのことだが、従前どおり、何とかならないか。	担当部局に伝える。

3 市民生活部関係 2件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨
1	伊豆沼・内沼の水質浄化活動を県がつくった財団が行っている。刈り取った草は沼周辺から排出しなければ本当の浄化にならないのだが、現状は沼の中においている。全く浄化になっておらず提言をしたが、却下された。改善を求めたい。	関連する課に伝えたい。
4	今年から、敬老会の経費が1人当たり2,600円に増額された。しかし、私の自治会も、また、聞くところでは他の自治会でも、昨年並みの経費で敬老会事業を行っている。他の多くの自治会での実態はどうなのか、補助金をきっちりと使用しているのか、市でしっかりと確認すべきだ。補助金を余している場合が多いと思う。	市の担当部局に、しっかりと伝える。

4 建設部関係 2件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨
1	15年前埼玉から越してきた。鶴町線の道幅が狭い。何とかしてほしいと町や区長に訴えてきたがいまだに変わらない。緊急車両も入れない。私の土地を無償提供してもいいから拡幅してもらいたい。	要望が出されたものは議会としてまとめ、議長名で文書として当局に提出する様にしている。今日は支所長も来ているので、聞いてもらっている。
5	1 二迫川と鉛川の合流付近の二迫川の河川内に私有地があり、樹木の伐採が進んでいない。堤防決壊の要因と考えられることから、伐採できないか。 2 河川内の私有地の樹木を伐採しないと堤防の決壊のおそれがある。個人の財産や人命を守るために、何とかして欲しい。今後の豪雨災害も心配だ。	1 旧町時代からの問題であるが、所有者が亡くなっていることから登記ができにくい状況のようである。県と協議しながら進めていくしかないと思われる。 2 私有地のため樹木の伐採ができず、支障があり、堤防の決壊のおそれがあるようだが、豊里では民家が建っている例もある。産業建設常任委員会の調査対象とすることも検討する必要があるようだ。持ち帰って県に検討を要請するよう当局へ伝える。二迫川の河川整備は、築館の沖富、富地区で行われている。産業建設常任委員会で調査しながら県に要請していく。

5 産業経済部関係 4件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨
2	担い手の確保とあるが、農業に関する補助金を受けるのは40歳以下である。私が40歳の時に、(当時)築館町役場にいって補助金を使いたいと相談したら、これは税金だからあなたは使えないと言われて農業は断念し、一般のサラリーマンとなつた。今も様々な補助金があるが、申請しても全く使えないということである。本当に使いたい農家が使えずに、関係ない方々が使う制度になっている。	意見として、市当局に伝える。
5	水田の耕作について、土地改良区や地区的高齢者等から、年々依頼される件数が多くなった。しかし、水路が崩れ、U字溝もずれている箇所が多くなった。現地を案内するので、見てほしい。	市役所の担当部局に伝える。
6	獣友会の支部長と有害鳥獣駆除隊の隊長を務めているが、今年度の市の予算で、ワナ購入費が50万円計上されたとのことであるが、ワナ1基が10万円位であり、この予算では全く足りない。倍の100万円は必要と考えるので、後日、陳情したいと考えている。 獣友会では、そんなに箱ワナを所持していない	市議会9月定例会の一般質問で、被害者からクマの捕獲要請があった場合、許可権限者である宮城県と市・駆除隊で現地を調査し、箱ワナの設置の判断をする。箱ワナは、クマ用が市で2基、獣友会で22基、イノシシ用は両者で9基所持し、今年の予算でイノシシ用の箱ワナを購入すると、市長が報告している。 箱ワナの所有については、もう一度確認する。
19	クマの出没情報が頻発しており、イノシシによる農作物被害も懸念される。くくりわなの購入にも金がかかるため、市からの補助金の導入や、市がわなを購入し、免許所持者への貸し出し(リース)などの事業展開を望む。そのことによって、被害を減らすことになるのではないか。	栗駒地区の議会報告会でも、予算増額の要望があった。議会としても、市当局に話をしていく。

6 教育部関係 1件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨
3	ドリームパル西隣の空き地を若柳ゲートボール協会で利用させていただいているが、一雨降るとコートがぬかるんで困っている。暗渠処理など水はけがよくなるよう対処してほしい。	要望はしっかりと受け止めて、その対応をするよう市当局に要請する。

7 医療局関係 1件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨
4	地域医療について、栗原中央病院は、良い噂を聞かない。救急時の受入れも断られることが多い。栗原中央病院で診てもらうようにならないか。(磐井病院や大崎市民病院に転送される。) 診てもらえない科目を明確にして欲しい。	病状と当直医の専門により、受入れできない場合がある。また、患者のかかりつけ医などによっても搬送先が変わる場合がある。さらに、2次・3次医療圏の枠組みなどの理由によっても搬送先に違いが出る。こういう意見があったことを病院の方にも伝えたい。 議員にも、たびたび病院スタッフの対応や接遇の問題について意見をいただいている。